授業科目	実践キャリアプランニング					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	阪井　俊文						
授業概要	自分の将来の生き方について考え計画を立てること、いわゆるキャリアプランニングを的確に行うためには、「社会」について知ることが重要となる。現代社会がどのような課題や問題を有しているのかを理解すれば、それを解決するビジネスの需要が見えてくるであろう。もちろん、自分が問題の当事者になることを回避するための一助にもなる。本科目では、キャリアプランニングに繋がるよう意識しながら、社会学などの知見を踏まえて、現代社会の特徴、社会問題の本質を考察する。						
授業形態	講義			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1. 我々が生活している現代の「社会」について、客観的な視点で考察できる。 2. 社会問題とされている事柄を深く考察し、自身のキャリアに役立てることができる。 3. 社会の問題や課題を踏まえた上で、それを解決するために自分ができることを考案する。 現代社会が抱える問題・課題がどのようなものであるかを把握し、それを踏まえて自分のキャリアプランニングを考えることができる。
理想的レベル	現代社会のあり方について十分に理解し、その知識を自分のキャリアプランニングに活かすことができる。さらに、社会の課題を解決できるようなビジネスを創出する意欲にも繋げることができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート	70%	
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物	30%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NU10703J WE10703J NT10703J EN10703J TO10703J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
講義内容に関連する web サイトを紹介するので、それを確認することで予習・復習を行う。	1

授業計画

第 1 回	イントロダクション 自分のキャリアについて考える上で、「社会」についての洞察力を高めることが重要であることを解説する。

第 2 回	テーマ：新自由主義と福祉 政治のあり方と我々の生活の関係について考える。
第 3 回	テーマ：消費社会化の進展 現代社会の基本的な特徴の一つである消費社会化について考える。
第 4 回	テーマ：格差社会と貧困 格差についての実状を把握し、貧困問題の背景を考える。
第 5 回	テーマ：グローバリゼーション① 社会のあらゆる側面に影響を及ぼしているグローバリゼーションという動向について理解する。
第 6 回	テーマ：グローバリゼーション② グローバリゼーションが進行することの功罪について考える。
第 7 回	テーマ：「観光化」の進展 日本では観光産業に重点が置かれるようになっているが、そのことの功罪を考察する。
第 8 回	テーマ：恋愛と非婚化・晩婚化 非婚化・晩婚化が進んでいると言われているが、その原因を女性のキャリアとの関連から考察する。
第 9 回	テーマ：現代における「家族」 家族や結婚に関する制度や慣習について考える。
第 10 回	テーマ：少子高齢化と介護 今後さらに進むと見られている高齢化について、介護の担い手の問題などを考える。
第 11 回	テーマ：地域社会の変容 地域の繋がりの希薄化がもたらす問題を考える。
第 12 回	テーマ：メディア社会・情報化社会 インターネットなどのメディアが高度に発達したことの功罪について考察する。
第 13 回	テーマ：パワーハラスメント① パワハラとは何かを、社会的勢力という概念を用いて理解する。
第 14 回	テーマ：パワーハラスメント② セクハラ、マタハラなど様々なハラスメントの特徴と防止策を考える。
第 15 回	まとめ これまでの講義内容が、キャリアプランニングとどのように繋がるかを考える。
テキスト	使用しない。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考文献は講義の中で適宜紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	毎回、講義内容についての感想や質問の提出を求める。それに対するフィードバックを次回の講義で行う。

学生へのメッセージ・コメント	予備知識は特に必要としない。 日頃から、新聞やニュースを見て時事問題を把握するよう努めてください。